

第1章 小浜市の現状と課題

～～取り扱う数値について～～

本計画で取り扱うデータは、「KDB」による独自数値であり、ほかの統計データや公表値とは合致していない場合があります。

特記事項のない図表データ元は、KDB 平成29年度（2017年度）による数値です。

1. 小浜市の住民全体の状況と国保加入者の状況

小浜市の人口は、29,116人（平成29年4月現在）で、そのうち65歳以上人口が9,254人で、高齢化率は31.78%となっています（図表6）。

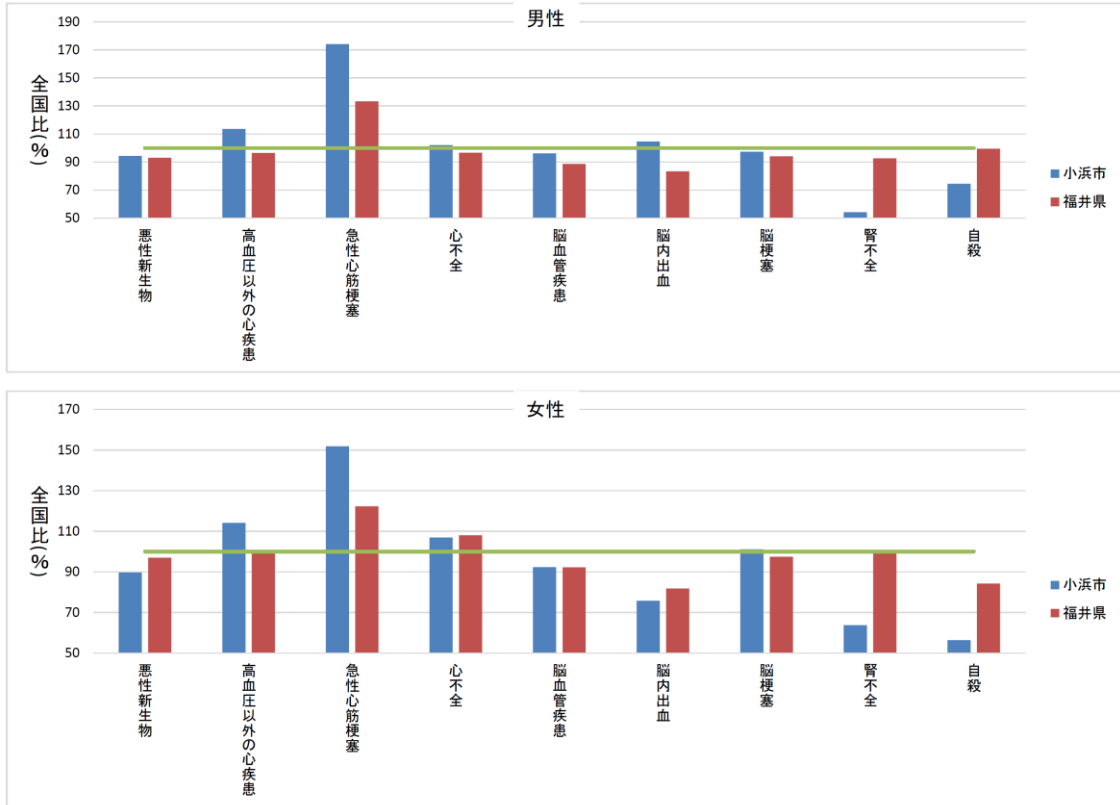
また、P8の図表7のように、小浜市の男性は、全国平均よりも1.7倍、女性は全国平均よりも1.5倍も急性心筋梗塞で亡くなる方が多いことが分かっています。

【図表6】

小浜市の概況					住民全体の状況		
項目	年度	数値	単位	順位	項目	数値	単位
人口	H29年度	29,116	人		出生率（人口千対）	7.6	
世帯数	H29年度	11,313	世帯		死亡率（人口千対）	14.0	
1世帯当たり人員	H29年度	2.57	人		財政指数	0.4	
65歳以上人口	H29年度	9,254	人		産業構成		
高齢化率	H29年度	31.78	%		第1次産業	3.7	%
65歳以上親族のいる世帯割合	H29年度	55.09	%	(11位)	第2次産業	29.5	%
高齢単身世帯	H29年度	17.58	%	(2位)	第3次産業	66.7	%
高齢夫婦世帯	H29年度	12.12	%	(3位)			
平均寿命（男性）		80.5	歳				
平均寿命（女性）		86.1	歳				
健康寿命（男性）		66.3	歳				
健康寿命（女性）		67.1	歳				
標準化死亡比（男性）		102.2	歳				
標準化死亡比（女性）		103.8	歳				

【図表 7】

標準化死亡比



2. 医療・介護・健診情報の分析に基づく健康課題の把握

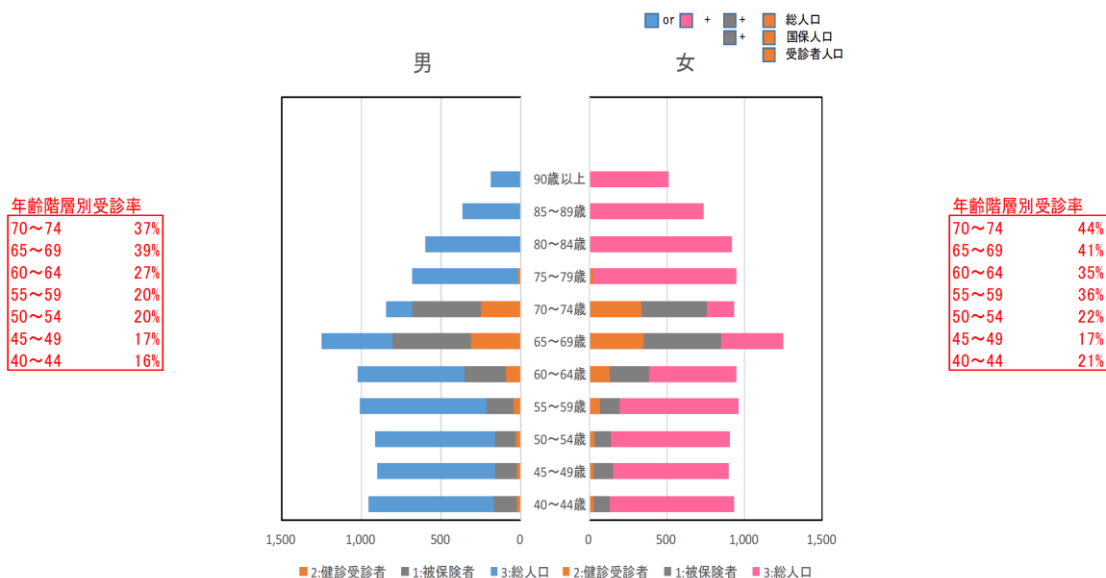
1) 特定健診とがん検診受診状況

特定健診および特定保健指導の対象となる小浜市国民健康保険の40～74歳の被保険者数は、平成29年度は4,634人で、60歳以上の割合が高くなっています。特に、65歳以上から74歳までの被保険者の占める割合が男女ともに高くなっています。各年代の人口に占める被保険者数ならびに特定健診受診率は、P9の図表8、図表9、P10の図表10のとおりです。

また、特定健診受診者のうち、大腸がん検診は毎年60%以上の人々が特定健診とセットで受診していますが、胃がん検診は30%以下の人しか特定健診とセットで受診していません(P10の図表11)。

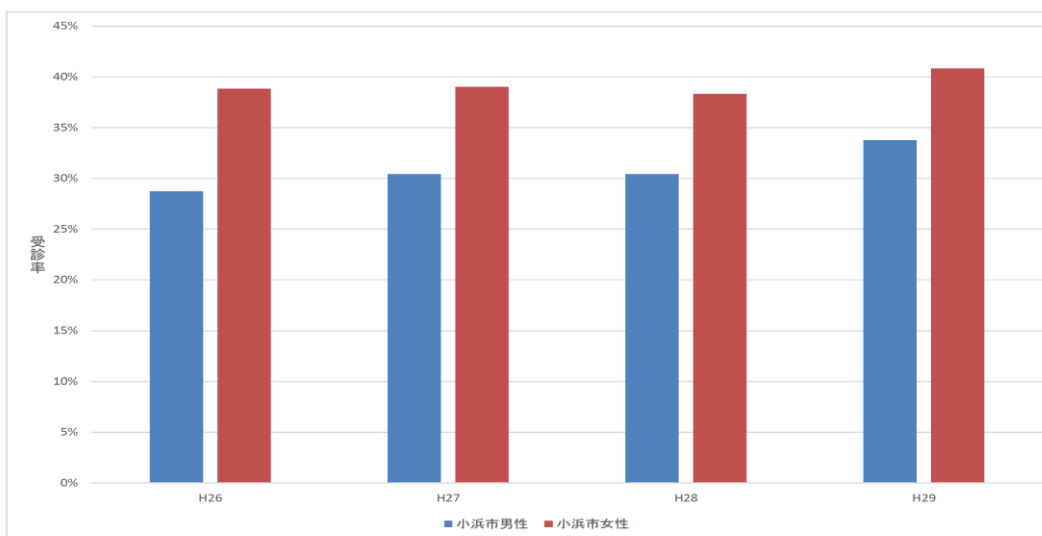
【図表 8】

H29年度 小浜市の年齢階層別構成比
人口・被保険者・受診者

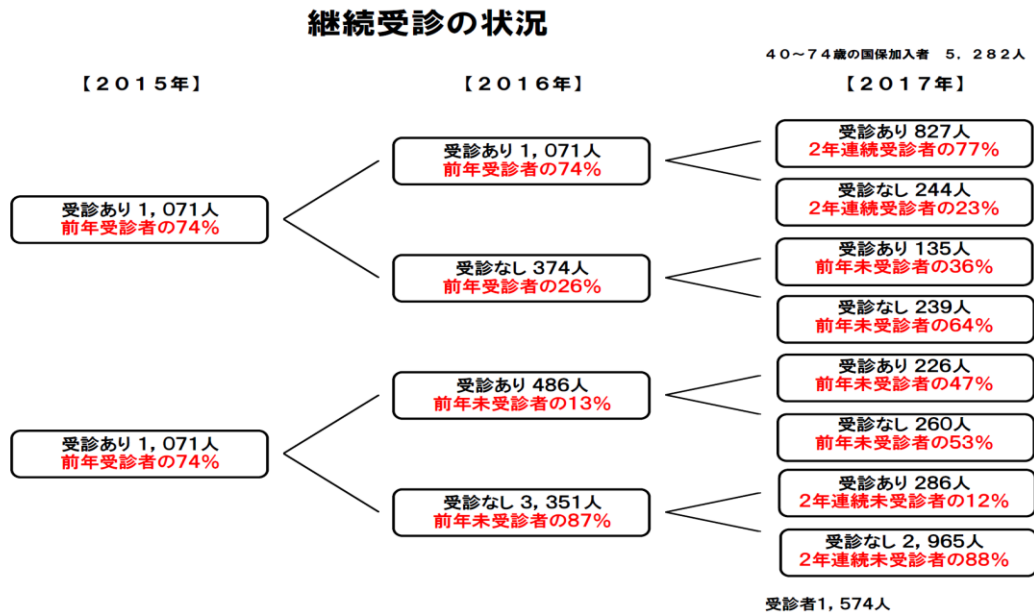


特定健診受診率は、平成 29 年度では 37.3% で県内 10 位となっています。
 特定健診の継続受診状況では、小浜市は特定健診の継続受診者が 74% (P10 の図表 10) と、県平均 77% より低い状況です。さらに 3 年連続継続受診率は、県内 17 市町中最下位となっています。

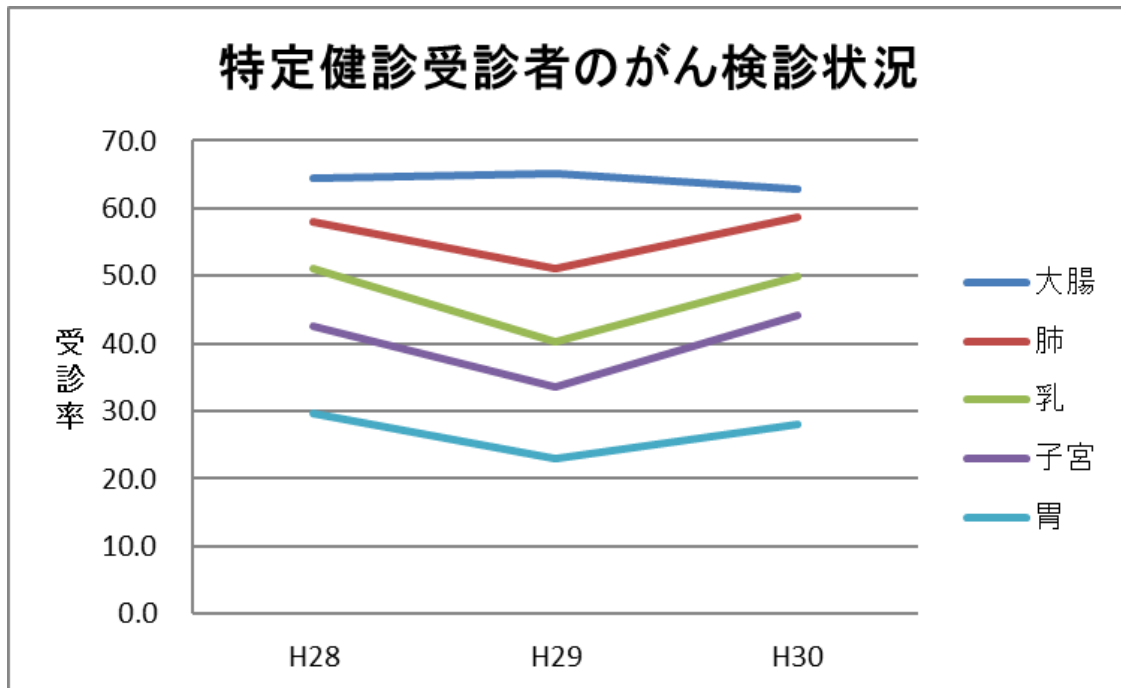
【図表 9】 特定健診受診率 H26～29 年度



【図表10】



【図表11】

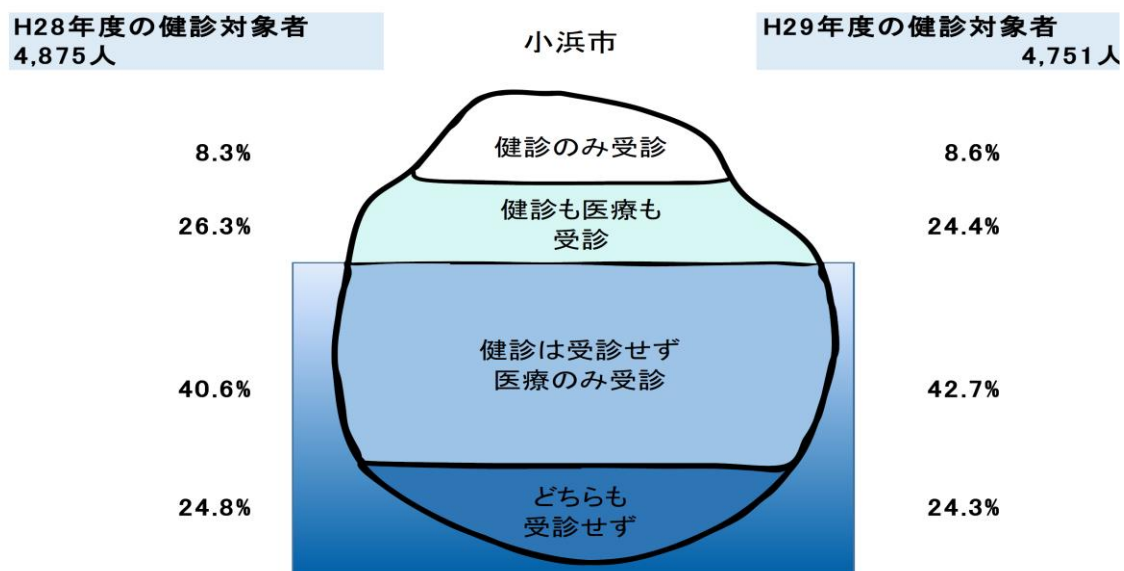


2) 健診と医療の受診状況

健診と医療の受診状況では、健診も医療も受けてない人が約24%おり、県内でも高い割合になっています（図表12）。

【図表12】

健診と医療の状況



(1) 健診受診者の実態

特定健診有所見者のうち、男性の半数以上が腹囲85cm以上に該当していることから、男性のエネルギー摂取過多による内臓脂肪蓄積者が多いことが分かります（P12の図表13）。また、収縮期血圧の高値（135mmHg以上）が男女ともに半数以上の人々が該当していることから、急性心筋梗塞を含む循環器疾患にかかる危険性が高い有所見者が多く存在しています（P12の図表14）。

【図表 1 3】 健診データのうち有所見者割合の高い項目や年代

性別	BMI	腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン			
	25以上	85以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上	130以上	85以上	120以上	1.3以上													
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合			
全国	31.4	51.3	28.6	20.6	8.3	29.2	57.1	12.4	49.5	24.5	47.3	1.8													
県	4,997	31.0	8,498	52.6	4,806	29.8	3,068	19.0	1,390	8.6	3,904	24.2	9,267	57.4	2,113	13.1	8,156	50.5	3,592	22.2	7,137	44.2	260	1.6	
保険者	合計	242	31.1	435	55.9	259	33.3	162	20.8	73	9.4	132	17.0	443	56.9	94	12.1	454	58.4	212	27.2	352	45.2	12	1.5
	40-64	73	33.5	120	55.0	74	33.9	59	27.1	18	8.3	30	13.8	105	48.2	37	17.0	112	51.4	73	33.5	103	47.2	3	1.4
	65-74	169	30.2	315	56.3	185	33.0	103	18.4	55	9.8	102	18.2	338	60.4	57	10.2	342	61.1	139	24.8	249	44.5	9	1.6
女性	BMI	腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン			
	25以上	90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上	130以上	85以上	120以上	1.3以上													
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合			
全国	21.0	17.7	16.4	8.7	1.7	17.6	56.5	1.6	42.9	14.7	56.8	0.2													
県	4,455	20.4	3,907	17.9	4,632	21.2	1,841	8.4	412	1.9	2,649	12.1	12,016	55.0	268	1.2	9,329	42.7	2,940	13.4	11,806	54.0	31	0.1	
保険者	合計	202	21.2	160	16.8	218	22.9	91	9.5	28	2.9	77	8.1	533	55.9	9	0.9	452	47.4	165	17.3	514	53.9	3	0.3
	40-64	54	19.5	47	17.0	52	18.8	31	11.2	6	2.2	21	7.6	123	44.4	5	1.8	107	38.6	59	21.3	150	54.2	1	0.4
	65-74	148	21.9	113	16.7	166	24.5	60	8.9	22	3.2	56	8.3	410	60.6	4	0.6	345	51.0	106	15.7	364	53.8	2	0.3

*全国については、有所見割合のみ表示

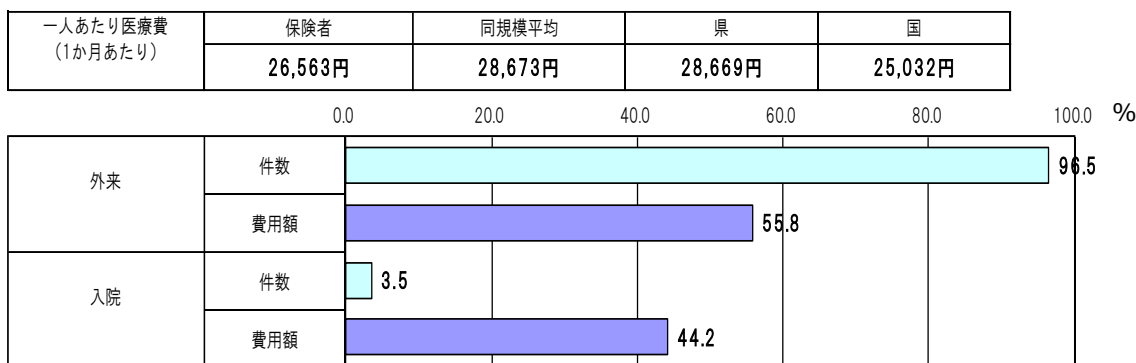
【図表 1 4】 メタボリックシンドローム該当者・予備群

性別	健診受診者	腹囲のみ		予備群		高血糖			高血圧			脂質異常症			該当者		血糖+血圧		血糖+脂質		血圧+脂質		3項目全て	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
		男性	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
保険者	合計	778	33.8	25	3.2%	153	19.7%	12	1.5%	110	14.1%	31	4.0%	257	33.0%	33	4.2%	6	0.8%	118	15.2%	100	12.9%	
	40-64	218	23.5	9	4.1%	47	21.6%	5	2.3%	25	11.5%	17	7.8%	64	29.4%	8	3.7%	2	0.9%	38	17.4%	16	7.3%	
	65-74	560	40.7	16	2.9%	106	18.9%	7	1.3%	85	15.2%	14	2.5%	193	34.5%	25	4.5%	4	0.7%	80	14.3%	84	15.0%	
女性	健診受診者	腹囲のみ		予備群		高血糖			高血圧			脂質異常症			該当者		血糖+血圧		血糖+脂質		血圧+脂質		3項目全て	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
保険者	合計	954	40.8	17	1.8%	35	3.7%	1	0.1%	27	2.8%	7	0.7%	108	11.3%	14	1.5%	3	0.3%	55	5.8%	36	3.8%	
	40-64	277	31.7	7	2.5%	12	4.3%	0	0.0%	10	3.6%	2	0.7%	28	10.1%	3	1.1%	1	0.4%	14	5.1%	10	3.6%	
	65-74	677	46.2	10	1.5%	23	3.4%	1	0.1%	17	2.5%	5	0.7%	80	11.8%	11	1.6%	2	0.3%	41	6.1%	26	3.8%	

(2) 入院と入院外の件数・費用額の割合の比較 (図表 15)

小浜市国民健康保険被保険者の1人あたり医療費では、小浜市は同規模保険者平均や県平均よりも低くなっています。

【図表 15】 何の疾患で入院しているのか、治療を受けているのか



(3) 何の疾患で入院しているのか、治療を受けているのか (図表 16)

医療費が高額になる疾患には、脳血管疾患・虚血性心疾患・がんなどがあり、60歳代以降の罹患が多くなっています。

【図表 16】

対象レセプト (H29年度)		全体	脳血管疾患		虚血性心疾患		がん		その他		
高額になる疾患 (80万円以上レセプト)	人数	31人	3人		1人		15人		12人		
			9.7%	3.2%	48.4%	38.7%					
	件数	31件	3件		1件		15件		12件		
			9.7%	3.2%	48.4%	38.7%					
		年代別	40歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%
			40代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%
			50代	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	2	16.7%
60代	1		33.3%	1	100.0%	10	66.7%	6	50.0%		
70-74歳	2	66.7%	0	0.0%	3	20.0%	2	16.7%			
費用額	3624万円	355万円		136万円		1856万円		1278万円			
		9.8%	3.8%	51.2%	35.3%						

*最大医療資源傷病名(主病)で計上

*疾患別(脳・心・がん・その他)の人数は同一人物でも主病が異なる場合があるため、合計人数とは一致しない。

対象レセプト (H29年度)		全体	精神疾患	脳血管疾患	虚血性心疾患
長期入院 (6か月以上の入院)	人数	49人	30人	7人	4人
			61.2%	14.3%	8.2%
	件数	49件	30件	7件	4件
		61.2%	14.3%	8.2%	
費用額	1974万円	1058万円	227万円	215万円	
		53.6%	11.5%	10.9%	

(4) 何の疾患で介護保険を受けているか (図表17、図表18)

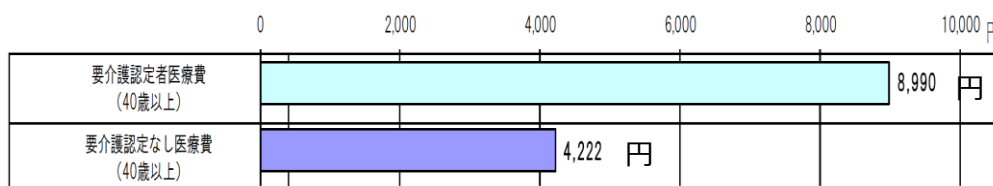
各年代とも、90%以上の介護認定者が、循環器疾患を基礎疾患としていることから、循環器疾患の予防が、介護費の削減にもつながります。

【図表17】 何の疾患で介護保険を受けているか

受給者区分		2号		1号				合計			
年齢		40~64歳		65~74歳		75歳以上		計			
被保険者数		9,661人		4,268人		4,877人		9,145人		18,806人	
認定者数		36人		144人		1,580人		1,724人		1,760人	
認定率		0.37%		3.4%		32.4%		18.9%		9.4%	
新規認定者数 (*1)		0人		1人		170人		125人		125人	
介護度別人数	要支援1・2	6	16.7%	19	13.2%	178	11.3%	197	11.4%	203	11.5%
	要介護1・2	15	41.7%	59	41.0%	617	39.1%	676	39.2%	691	39.3%
	要介護3~5	15	41.7%	66	45.8%	785	49.7%	851	49.4%	866	49.2%
受給者区分		2号		1号				合計			
年齢		40~64歳		65~74歳		75歳以上		計			
介護件数 (全体)		94		906		906		1,000			
(レセプトの診断名より重複して計上) 有病状況	循環器疾患 血管疾患	1	脳卒中	52 55.3%	脳卒中	379 41.8%	虚血性心疾患	379 41.8%	虚血性心疾患	431 43.1%	
			2	虚血性心疾患	12 12.8%	虚血性心疾患	179 19.8%	脳卒中	179 19.8%	脳卒中	191 19.1%
		3	腎不全	3 3.2%	腎不全	123 13.6%	腎不全	123 13.6%	腎不全	126 12.6%	
			4	糖尿病合併症	0 0.0%	糖尿病合併症	159 17.5%	糖尿病合併症	159 17.5%	糖尿病合併症	159 15.9%
	基礎疾患 高血圧・糖尿病 脂質異常症		85 90.4%		785 86.6%		785 86.6%		870 87.0%		
	血管疾患合計		88 93.6%		812 89.6%		812 89.6%		900 90.0%		
	認知症		11 11.7%		253 27.9%		253 27.9%		264 26.4%		
	筋・骨格疾患		64 68.1%		727 80.2%		727 80.2%		791 79.1%		

*1) 新規認定者については、年度累計を計上
 *2) 有病状況について、各疾患の割合は国保・後期の介護件数を分母に算出

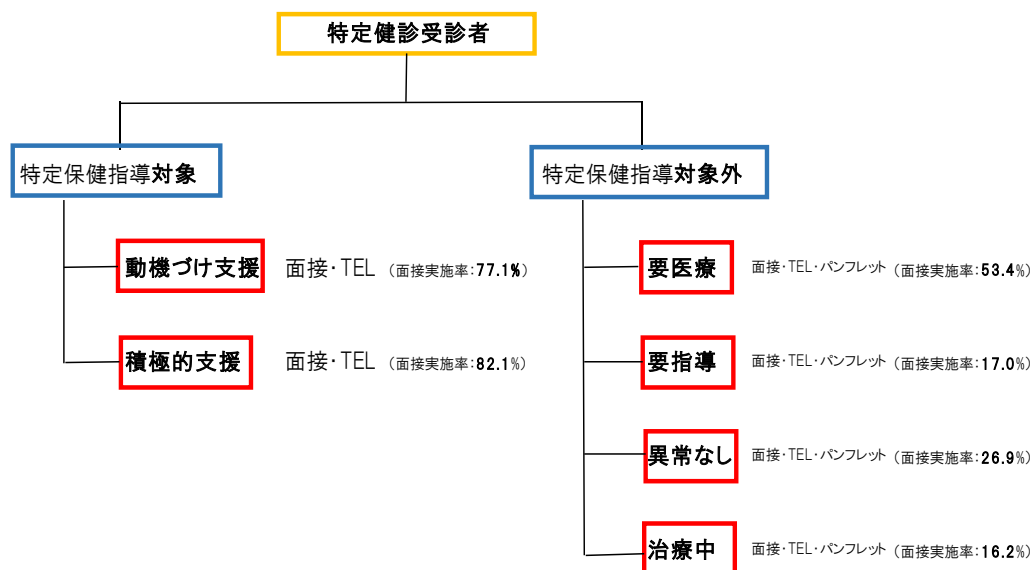
【図表18】 介護を受けている人といない人の医療費の比較 (1か月あたり)



3. 健診後の保健指導の体制

これまでの健診後の保健指導は、国が決めた特定保健指導対象者と、特定保健指導対象外の人にも結果お返し会等で保健指導を実施してきました。しかし、要指導者等の生活習慣病発症予備群や、要医療者等の生活習慣病重症化予備群への面接実施率が不十分です（図表19）。

【図表19】



4. 小浜市の健康課題の整理

課題 現行の特定健診・保健指導体制では、被保険者の健康寿命を延伸するには不十分である。健康格差（疾病・障がい・死亡）の縮小には繋がらない。

- 原因① 特定健診も医療も受けない人が多数存在しています。**
- ・急激な健康障害に繋がる可能性がある人を健診・医療に繋げることが出来ていません。
- ② 一度健診を受診しても、継続して健診を受診しない人が多数存在しています。**
- ・継続受診をしやすい環境づくり、必要性の理解を促す工夫が出来ていません。
- ③ 保健指導を受ける人に偏りがある状況です。**
- ・要指導者等の生活習慣病発症予備群に保健指導をする工夫が不十分です。
- ④ 保健指導を受けても、生活習慣や受診行動は変わらないため、健診データの改善者が増えていません。**
- ・健診結果を理解出来ても、生活習慣を改善する意欲、行動に結びついていません。
 - ・要医療者等の生活習慣病重症化予備群の半分以上が医療受診出来ていません。